

## 第6回サラリーマンの生活と生きがいに関する調査: 調査の目的と方法

長野 誠治

公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構 主任研究員

---

### 【 記 事 情 報 】

掲載誌：年金研究 No.7 pp. 97-127 ISSN 2189-969X

オンライン掲載日：2017年6月21日

掲載ホームページ：<http://www.nensoken.or.jp/nenkinkenkyu/>

DOI：[http://doi.org/10.20739/nenkinkenkyu.7.0\\_97](http://doi.org/10.20739/nenkinkenkyu.7.0_97)

---

### 要旨

本調査は、定年移行期前後におけるサラリーマンの生活と生きがいを分析するとともにそのあり方を探り、これらの人々に対する退職後の生活に向けての支援策や生きがいを持って生活ができる政策の提言に結びつけることを調査の目的としている。

今回は第6回目の調査である。5年ごとに継続的に調査を実施することにより、社会情勢や経済環境、雇用環境が変化する中で、サラリーマンの生活と生きがいに関する考え方がどのように変化しているかを明らかにする。

調査は次の方法で行われた。①調査対象地域は全国、②調査形態はインターネット調査、③調査対象者は35～74歳の厚生年金被保険者、厚生年金受給者およびそれらの配偶者であり、合計5,000人、⑤実施時期は2016年12月14日～16日。

---

### 1 調査の目的

#### 1.1 調査の目的

本調査は、定年移行期前後におけるサラリーマンの生活と生きがいを分析するとともにそのあり方を探り、これらの人々に対する退職後の生活に向けての支援策や生きがいを持って生活ができる政策の提言に結びつけることを目的として、平成3年（1991年）から5年ごとにサラリーマンシニア層を対象の中心として実施してきたアンケートである。

また、継続的に調査を実施することにより、社会情勢や経済環境、雇用環境の変化や世代の推移の中で、サラリーマンの生活と生きがいに関する考え方がどのように変化しているかについて明らかにすることも目的としている。

今回の第6回調査では、過去5回との調査の継続性を維持しつつ、被用者年金の一元化を考慮して公務員を新たに調査対象に加える一方、共働き世帯の増加を踏まえ調査項目に所要の変更を行った。

## 1.2 調査事項

現在のサラリーマン層の生活実態と生きがいに関する考え方を探り、どのようなものに生きがいを感じているかを明らかにする。また、生きがいに関する考え方が、その人の基本属性、社会的活動的要因、ライフステージなどとどのような関係にあるのかについて調査を行った。

## 1.3 調査対象者について

本調査の対象者は、ライフステージを4つに区分した35歳から74歳までの「サラリーマン」男女である。第1回調査から第4回調査までは厚生年金基金等の企業年金に加入している人を対象としていたが、第5回調査では企業年金に加入していない「サラリーマン（公務員は除く）」も調査対象とした。第6回調査では「サラリーマン」を「民間・企業年金あり」「民間・企業年金なし」「公務員」の3区分とした。

なお、本調査における年齢階層は次の分類としている。

- ① 35歳～44歳：サラリーマンシニア前期
- ② 45歳～54歳：定年準備期
- ③ 55歳～64歳：定年期
- ④ 65歳～74歳：年金生活期

## 1.4 本調査における用語について

本調査では、男女の企業及び役所の在職者とその経験者を「サラリーマン」と呼ぶ。そのうち、現在、企業または役所に在職中の現役就業者を「サラリーマン現役または現役」と呼び、定年等の退職経験者男女を「サラリーマンOBまたはOB」と呼ぶ。「サラリーマンOB」については、退職後の再就職の有無は問わない。

## 2 調査方法

### 2.1 調査方法の概要

第5回調査と同様にインターネットによる調査を実施した。

調査対象地域：全国

調査形態：インターネット調査

調査対象者：35～74歳の厚生年金被保険者及び厚生年金受給者とそれらの配偶者、合計5,000人

調査委託先：株式会社クロス・マーケティング

実施時期：2016年12月14日～16日

調査方法：クロス・マーケティング社の登録会員に対してスクリーニング調査(以下「SC調査」)を実施して、第2号被保険者および厚生年金受給者8,942人(男性5,188人および女性3,754人)、第3号被保険者(1,408人)の合計10,350人を抽出。その上で本調査の依頼を行い、回答者が5,000人に達するまで調査を行った。

調査対象者の区分：年齢区分は35～39歳、40～44歳、45～49歳、50～54歳、55

～59歳、60～64歳、65～69歳、70～74歳、の8階層とした。

第2号被保険者（厚生年金受給者を含む）は男女別に集計し、内訳として民間の企業年金あり、企業年金なし及び公務員の構成とした。

第3号被保険者は女性のみとした。男性の第3号被保険者は約10万人で被保険者全体の0.14%に過ぎず、調査母数が少ないために対象外とした。

## 2.2 調査対象者の割付方法

今回調査の割付表は図表1である。具体的な割付方法は以下の通り。

- ① 社会保障審議会年金数理部会『平成26年度財政状況』により、35～59歳の被保険者数および60～74歳の受給者数に基づき、被保険者及び受給者を男女別、年齢別に割付けた。
- ② 配偶者は国民年金の第3号被保険者及び第3号被保険者だった人として割付けた。60～74歳の第3号は数値がないため、厚生労働省『平成26年度厚生年金保険・国民年金事業概況』の第3号被保険者の割合（34.7%）で数値を算出して割付けた。また、同統計によると、男性の第3号被保険者は約10万人で、国民年金被保険者全体の0.14%を占めるに過ぎないため、調査母数を確保することが難しく、調査対象外とした。
- ③ 企業年金ありの人は、「厚生年金基金」「確定給付企業年金」「企業型確定拠出年金」の加入者とし、企業年金連合会『企業年金に関する基礎資料』（平成27年12月）をもとに、その割合を厚生年金被保険者全体の39.3%とした（平成27年3月末時点）。
- ④ 第2号被保険者の企業年金ありの男女比については、前回調査結果との比較を行う観点から前回調査サンプル数と合わせるため、上記で算出した数値を2倍したサンプル数を確保した。

## 2.3 割付とサンプルの回収結果

アンケートの回収については、割付計画通りにサンプル数を確保することができた。

図表 1 調査の割付表（人）

年齢	男性				女性				合計	
	第2号			(合計)	第2号			(合計)		第3号
	民間		公務員		民間		公務員			
	企業年金あり	企業年金なし			企業年金あり	企業年金なし				
35-39歳	124	192	35	351	67	103	22	192	161	704
40-44歳	140	216	42	398	72	111	25	208	192	798
45-49歳	119	183	39	341	64	99	21	184	163	688
50-54歳	102	158	43	303	56	87	20	163	142	608
55-59歳	91	140	41	272	46	71	19	136	119	527
60-64歳	75	116	38	229	35	54	18	107	160	496
65-70歳	114	176	48	338	47	73	19	139	160	637
70-74歳	95	147	37	279	41	63	16	120	143	542
(計)	860	1,328	323	2,511	428	661	160	1,249	1,240	5,000

### 3 回答者の属性分布

図表 2 回答者の属性

#### F 1 : 【性別】

性別		回答数	%
全体		5,000	100.0
1	男性	2,511	50.2
2	女性	2,489	49.8

#### F 2 : 【婚姻状況】

婚姻状況		回答数	%
全体		5,000	100.0
1	未婚	752	15.0
2	既婚（配偶者あり）	3,855	77.1
3	既婚（離別）	250	5.0
4	既婚（死別）	143	2.9

#### F 3 : 【同一世帯内の同居状況】

同一世帯内の同居状況		回答数	%
全体		5,000	100.0
1	ひとり暮らし	657	13.1
2	自分たち夫婦だけ	1,573	31.5
3	自分たち夫婦（または自分）と未婚の子	1,883	37.7
4	自分たち夫婦（または自分）と子ども夫婦（ほかに孫や未婚の子がいる場合を含む）	100	2.0
5	自分たち夫婦（または自分）と親（ほかに子や孫がいる場合を含む）	560	11.2
6	その他	227	4.5

#### F 4 : 【子どもの有無】

子どもの有無		回答数	%
全体		5,000	100.0
1	子どもがいる	3,426	68.5
2	子どもはいない	1,574	31.5

#### F 5 : 【子どもがいる人の子どもの状況】

子どもの平均人数		回答数	%
		1.93	

子どもの人数		回答数	%
全体		3,426	100.0
1	子ども1人	916	26.7
2	子ども2人	1,906	55.6
3	子ども3人	543	15.8
4	子ども4人	53	1.5
5	子ども5人	5	0.1
6	子ども6人	3	0.1

子どもの性別		回答数	%
全体		6,882	100.0
1	男子	3,706	53.9
2	女子	3,176	46.1

#### F 6 : 【居住条件】

住居形態		回答数	%
全体		5,000	100.0
1	持ち家（一戸建て）	2,815	56.3
2	持ち家（分譲マンション等）	986	19.7
3	社宅・会社の寮	73	1.5
4	公社・公団・公営の賃貸住宅	175	3.5
5	民間の借家・マンション・アパート	933	18.7
6	その他	18	0.4

18歳以上の子供の同居状況		回答数	%
全体		4,536	100.0
1	同居している	1,496	33.0
2	同居していない	3,040	67.0

18歳以上の子どもの就業状況		回答数	%
全体		4,536	100.0
1	正社員・正職員	2,624	57.8
2	契約社員・契約職員・嘱託、派遣社員、パート、アルバイト	789	17.4
3	未就業（学生除く）	487	10.7
4	学生	636	14.0

18歳以上の子どもの結婚状況		回答数	%
全体		4,536	100.0
1	既婚	2,025	44.6
2	未婚	2,511	55.4

#### F 7 : 【居住年数】

居住年数		回答数	%
全体		5,000	100.0
1	5年未満		
2	5年以上～10年未満		
3	10年以上～20年未満		
4	20年以上～30年未満		
5	30年以上		

### F 8 : 【居住地域】

居住地域		回答数	%
全体		5,000	100.0
1	北海道	260	5.2
2	青森県	41	0.8
3	岩手県	41	0.8
4	宮城県	93	1.9
5	秋田県	28	0.6
6	山形県	24	0.5
7	福島県	38	0.8
8	茨城県	85	1.7
9	栃木県	54	1.1
10	群馬県	58	1.2
11	埼玉県	330	6.6
12	千葉県	299	6.0
13	東京都	819	16.4
14	神奈川県	523	10.5
15	新潟県	83	1.7
16	富山県	34	0.7
17	石川県	26	0.5
18	福井県	17	0.3
19	山梨県	20	0.4
20	長野県	51	1.0
21	岐阜県	57	1.1
22	静岡県	123	2.5
23	愛知県	277	5.5

居住地域		回答数	%
24	三重県	49	1.0
25	滋賀県	50	1.0
26	京都府	119	2.4
27	大阪府	387	7.7
28	兵庫県	244	4.9
29	奈良県	55	1.1
30	和歌山県	23	0.5
31	鳥取県	10	0.2
32	島根県	21	0.4
33	岡山県	72	1.4
34	広島県	106	2.1
35	山口県	31	0.6
36	徳島県	19	0.4
37	香川県	31	0.6
38	愛媛県	48	1.0
39	高知県	13	0.3
40	福岡県	158	3.2
41	佐賀県	20	0.4
42	長崎県	36	0.7
43	熊本県	41	0.8
44	大分県	17	0.3
45	宮崎県	18	0.4
46	鹿児島県	28	0.6
47	沖縄県	22	0.4

### F 9 : 【最終学歴】

最終学歴		回答数	%
全体		5,000	100.0
1	中学校	98	2.0
2	高等学校	1,461	29.2
3	短期大学・高専	706	14.1
4	大学・大学院	2,295	45.9
5	専門学校・専修学校	438	8.8
6	その他	2	0.0

### F 10 : 【就業状況・形態】

就業状況・形態		回答数	%
全体		5000	100.0
1	正社員・正職員	1945	38.9
2	契約社員・契約職員・嘱託	270	5.4
3	派遣社員	84	1.7
4	パート・アルバイト	601	12.0
5	自営業・自由業・家族従業員	209	4.2
6	内職	53	1.1
7	シルバー人材センター（高齢者事業団）	15	0.3
8	無職	1823	36.5

**F 1 1 : 【現在就業している人の業種、職種、従業員数】**

業種		回答数	%
全体		3,177	100.0
1	水産・農林	28	0.9
2	鉱業	6	0.2
3	建設	171	5.4
4	食料品	67	2.1
5	繊維製品、パルプ・紙	21	0.7
6	化学、医薬品	67	2.1
7	石油・石炭	6	0.2
8	ゴム製品、ガラス・土石製品	19	0.6
9	鉄鋼、非鉄金属、金属製品	62	2.0
10	機械、電気機器	148	4.7
11	輸送用機器、精密機器、その他製品	102	3.2
12	卸売業、小売業	282	8.9
13	銀行、証券、保険、その他金融	127	4.0
14	不動産	83	2.6
15	運輸（陸運、海運、空運）、倉庫	149	4.7
16	通信	70	2.2
17	電気・ガス	24	0.8
18	サービス	721	22.7
19	官公庁	252	7.9
20	その他	772	24.3

職種		回答数	%
全体		5,000	100.0
1	専門技術職（研究職・技師等）	687	13.7
2	管理職（役員・課長以上の管理職）	846	16.9
3	事務職（一般事務・営業・経理事務等）	1,758	35.2
4	販売職（店員・セールス等）	397	7.9
5	技能職	567	11.3
6	サービス職（添乗員・ホテルマン等）	316	6.3
7	その他	429	8.6

従業員数		回答数	%
全体		5,000	100.0
1	1～29人	1,170	23.4
2	30～99人	664	13.3
3	100～299人	633	12.7
4	300～500人	312	6.2
5	501～999人	275	5.5
6	1000人以上	1,378	27.6
7	わからない	568	11.4

**F 1 2 : 【現在就業している人の労働日数、労働時間】**

1週間の平均労働日数	4.80
------------	------

1日の平均労働時間（時間外労働を含む）	7.92
---------------------	------

1週間の平均労働日数		回答数	%
全体		1,961	100.0
1	1日	39	2.0
2	2日	56	2.9
3	3日	141	7.2
4	4日	180	9.2
5	5日	1,277	65.1
6	6日	235	12.0
7	7日	33	1.7

1日の平均労働時間（時間外労働を含む）		回答数	%
全体		1,961	100.0
1	3時間以下	130	6.6
2	4～5時間	258	13.2
3	6～8時間	965	49.2
4	9～11時間	483	24.6
5	12～14時間	80	4.1
6	15時間以上	45	2.3

**F 1 3 : 【会社の定年年齢】**

会社の定年年齢		回答数	%
全体		1,813	100.0
1	60歳未満	36	2.0
2	60歳	1,235	68.1
3	61歳	6	0.3
4	62歳	17	0.9
5	63歳	20	1.1
6	64歳	2	0.1
7	65歳	441	24.3
8	66～69歳	9	0.5
9	70歳以上	47	2.6

**F 1 4 : 【実際に定年退職した年齢】**

実際に定年退職した年齢		回答数	%
全体		778	100.0
1	55歳以下	65	8.4
2	56～60歳	481	61.8
3	61～64歳	127	16.3
4	65歳以上	105	13.5

**F 1 5 : 【定年以外の退職年齢】**

定年以外の50歳以上の退職年齢 (退職を2回以上経験した場合 は最近のもの)		回答数	%
全体		629	100.0
1	50歳	51	8.1
2	51歳	21	3.3
3	52歳	31	4.9
4	53歳	39	6.2
5	54歳	27	4.3
6	55歳	63	10.0
7	56歳	22	3.5
8	57歳	21	3.3
9	58歳	38	6.0
10	59歳	18	2.9
11	60歳	118	18.8
12	61歳	17	2.7
13	62歳	27	4.3
14	63歳	21	3.3
15	64歳	23	3.7
16	65歳	52	8.3
17	66歳	9	1.4
18	67歳	9	1.4
19	68歳	5	0.8
20	69歳	6	1.0
21	70歳以上	11	1.7

**F 1 6 : 【完全退職した年齢】**

完全退職した年齢		回答数	%
全体		836	100.0
1	29歳以下	35	4.2
2	30～34歳	21	2.5
3	35～39歳	6	0.7
4	40～44歳	10	1.2
5	45～49歳	18	2.2
6	50～54歳	73	8.7
7	55～59歳	106	12.7
8	60歳	218	26.1
9	61～64歳	170	20.3
10	65～69歳	162	19.4
11	70歳以上	17	2.0

**F 1 7 : 【世帯年収】**

世帯年収(夫婦合わせて)		回答数	%
全体		5,000	100.0
1	200万円未満	268	5.4
2	200万円以上～300万円未満	465	9.3
3	300万円以上～400万円未満	601	12.0
4	400万円以上～500万円未満	608	12.2
5	500万円以上～600万円未満	560	11.2
6	600万円以上～800万円未満	718	14.4
7	800万円以上～1000万円未満	459	9.2
8	1000万円以上～1500万円未満	356	7.1
9	1500万円以上	116	2.3
10	わからない	849	17.0

**F 1 8 : 【世帯の金融資産残高】**

世帯の金融資産残高(夫婦合わせて)		回答数	%
全体		5,000	100.0
1	なし	373	7.5
2	100万円未満	394	7.9
3	100万円以上～500万円未満	725	14.5
4	500万円以上～1000万円未満	557	11.1
5	1000万円以上～2000万円未満	518	10.4
6	2000万円以上～5000万円未満	531	10.6
7	5000万円以上～1億円未満	207	4.1
8	1億円以上	86	1.7
9	わからない	1,609	32.2

**F 1 9 : 【住宅ローン残高】**

住宅ローン残高		回答数	%
全体		1,240	100.0
1	100万円未満	22	1.8
2	100万円以上～500万円未満	126	10.2
3	500万円以上～1000万円未満	230	18.5
4	1000万円以上～2000万円未満	405	32.7
5	2000万円以上～5000万円未満	312	25.2
6	5000万円以上～1億円未満	5	0.4
7	1億円以上	2	0.2
8	わからない	138	11.1

**参考文献**

シニアプラン開発機構（1992）『サラリーマンの生活と生きがいに関する調査—サラリーマンシニアを中心として』

シニアプラン開発機構（1997）『第2回 サラリーマンの生活と生きがいに関する調査—サラリーマンシニアを中心として』

シニアプラン開発機構（2002）『第3回 サラリーマンの生活と生きがいに関する調査—サラリーマンシニアを中心として』

年金シニアプラン総合研究機構（2007）『第4回 サラリーマンの生活と生きがいに関する調査—サラリーマンシニアを中心として』

シニアプラン開発機構（2012）『第5回 サラリーマンの生活と生きがいに関する調査—サラリーマンシニアを中心として』

## 第6回「サラリーマンの生活と生きがい」に関する調査票

### 【予備調査】ご自身に関する調査

SC 1. 性別  1. 男  2. 女 (本調査は男女とも対象)

SC 2. 年齢  歳 (本調査対象は 35-74 歳)

SC 3. あなたは、現在、厚生年金に加入しているか、または厚生年金を受給していますか。

厚生年金とは、被用者（サラリーマン）が加入する公的年金制度で、あなたが日本の民間企業や役所などにお勤めで、給与明細で厚生年金保険料が控除されていれば、厚生年金に加入していると思われます。

1. 現在、厚生年金に加入し（まだ厚生年金は受給していない）、健康保険に加入している。
2. 現在、厚生年金に加入し（まだ厚生年金は受給していない）、共済<sup>\*1</sup>に加入している。
3. 現在、主として厚生年金（旧船員保険を含む）を受給している<sup>\*2</sup>。
4. 現在、主として共済年金<sup>\*3</sup>を受給している<sup>\*2</sup>。
5. サラリーマン経験はあるが、まだ年金は受給していない（過去、厚生年金（旧船員保険を含む）または共済年金に加入）。
6. これまでに厚生年金または共済年金に加入したことはない。
7. わからない。

\* 1. 国家公務員共済組合、地方公務員共済組合、私立学校教職員共済。

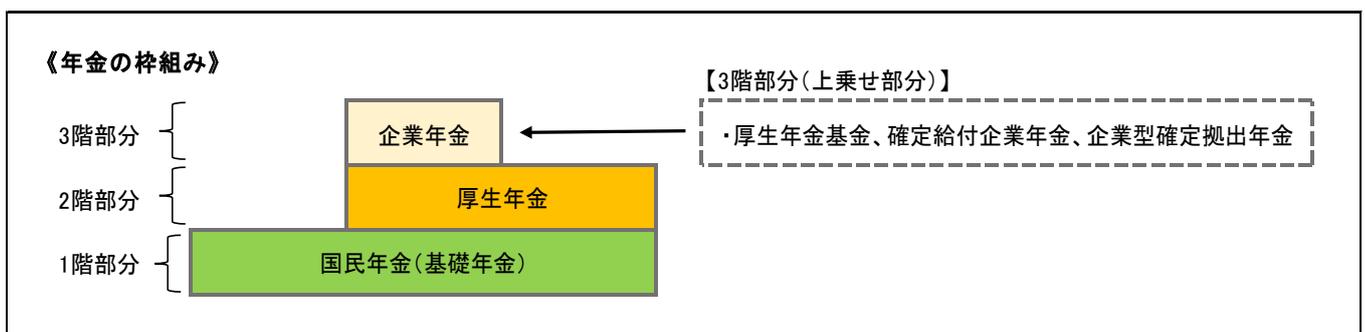
\* 2. 厚生年金及び共済年金の両方を受給している方は、両者のうち金額が多いほうを選択してください。

\* 3. 国家公務員共済年金、地方公務員共済年金、私立学校教職員共済年金、旧農林漁業団体職員共済年金、旧公共企業体等共済年金。

### (SC 3 = 1, 3のみ)

SC 4. あなたは、現在、企業年金に加入しているか、または企業年金を受給していますか。

ここで言う企業年金とは、企業がその従業員のために任意で実施する企業年金制度で、具体的には「厚生年金基金、確定給付企業年金、企業型確定拠出年金」を指します。



1. 現在、企業年金に加入している（まだ企業年金は受給していない）。
2. 現在、企業年金を受給している。
3. 現在、企業年金に加入しておらず、かつ企業年金を受給していない。
4. わからない。

**(SC 1 = 2 かつ SC 2 = 5 9 歳以下 かつ SC 3 = 3 ~ 7)**

SC 5. 現在のあなたの状況として当てはまるものはどれですか。(単一回答)

会社員または公務員に扶養されている配偶者とは、あなたの配偶者が、現在、サラリーマン等で厚生年金に加入しており、かつあなたが配偶者に扶養されている（具体的には、専業主婦であるか、あるいは働いている場合であっても、あなたご自身の年収が130万円未満である）場合で、あなたが国民年金の第3号被保険者の場合を指します。

1. 現在、会社員または公務員に扶養されている配偶者（国民年金の第3号被保険者）である。
2. それ以外である（現在、国民年金の第3号被保険者ではない）。
3. わからない。

**(SC 1 = 2 かつ SC 2 = 6 0 歳以上 かつ SC 3 = 3 ~ 7)**

SC 6. 今までのあなたの状況として当てはまるものはどれですか。(単一回答)

1. ご主人が会社員または公務員としての期間が長く、あなたが主に専業主婦として過ごしてきた。
2. それ以外であった。

**(全員)**

SC 7. 2016年10月から社会保険の適用拡大が実施されました。2016年9月と10月で、あなたの働き方は変わりましたか。(単一回答)

1. 働き方も社会保険の加入状況も変わらない。
2. 働き方は変わらないが、社会保険の加入方法が変わった。
3. 労働時間を減らして、社会保険の加入状況を変えなかった。
4. 労働時間を増やして、保険の加入状況を変えた。

**【本調査の対象条件】**

SC 2 : 年齢 = 3 5 歳以上 7 4 歳以下

AND

SC 3 = 1, 2, 3, 4, 5 AND SC 4 = 1, 2, 3 AND SC 5 = 2

OR

SC 3 = 5, 6, 7 AND SC 5 = 1 OR SC 6 = 1

SC 7 は回答結果のデータ提供依頼

(本調査実施の際に最初の画面表示文章)

### 調査の主旨

- 本調査は「公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構」が行うものです。当財団では、豊かな人生経験を持ち、心身とも活力あふれる企業退職者を“シニア”と位置づけ、こうした方々が定年退職後も充実した生活を送るために必要なさまざまな社会システム“シニアプラン”を社会に提示しています。この事業の一環として、「サラリーマンの生活と生きがい」に関する調査研究を実施しており、本調査は、サラリーマンの方及びサラリーマンだった方々を対象に、生活と生きがいに関する調査を目的としております。  
本調査は平成3年から5年毎に実施しているものであり、今回は第6回目になります。

**【本調査票】第6回 サラリーマンの生活と生きがいに関する調査**

■ あなた自身とあなたのご家族についておうかがいします。

問1. あなたはご結婚されていますか。

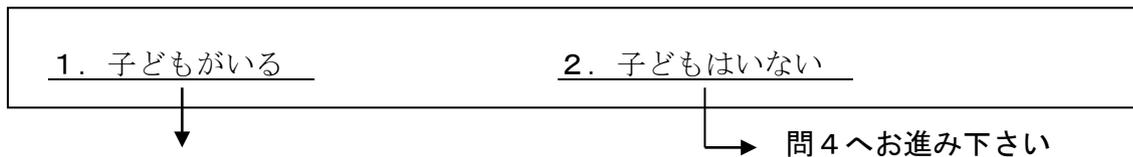
SC5 = 1の場合は「2. 既婚（配偶者あり）」のみ表示

- |       |              |           |           |
|-------|--------------|-----------|-----------|
| 1. 未婚 | 2. 既婚（配偶者あり） | 3. 既婚（離別） | 4. 既婚（死別） |
|-------|--------------|-----------|-----------|

問2. 現在、ごいっしょにお住まいの方はどなたですか。（○は1つだけ）

- |   |
|---|
| 1. ひとり暮らし<br>2. 自分たち夫婦だけ<br>3. 自分たち夫婦（または自分）と未婚の子<br>4. 自分たち夫婦（または自分）と子ども夫婦（ほかに孫や未婚の子がいる場合を含む）<br>5. 自分たち夫婦（または自分）と親（ほかに子や孫がいる場合を含む）<br>6. その他（具体的に _____ ) |
|---|

問3. 現在、お子さまはいらっしゃいますか。



〔問3 = 1のみ〕

(1) お子さまの人数  人

〔問3 = 1のみ、(1)の人数により回答欄に人数分を表示〕

(2) お子さまの年齢は何歳ですか。

	性別	年齢
第1子	1. 男    2. 女	
第2子	1. 男    2. 女	
~		

(年齢はプルダウン方式)

(数値チェック：1～回答者の年齢-12)

〔問3 = 1のみ、(2)で18歳以上の人数分のみ表示〕

(3) 18歳以上のお子さまについておうかがいします。

	同居状況	非同居の場合の交流*頻度	就業状況	結婚状況
第1子	1. 同居 2. 非同居	1. 週1回以上 2. 月1、2回程度 3. 年1、2回程度 4. ほとんどない	1. 正社員 2. 契約社員、派遣社員、パート、アルバイト 3. 未就業（学生除く） 4. 学生	1. 既婚 2. 未婚
第2子	1. 同居 2. 非同居	1. 週1回以上 2. 月1、2回程度 3. 年1、2回程度 4. ほとんどない	1. 正社員 2. 契約社員、派遣社員、パート、アルバイト 3. 未就業（学生除く） 4. 学生	1. 既婚 2. 未婚
~				

(\*) 交流には、直接会うだけでなく、電話やメール等のやり取りも含める。

(整合性チェック：問2 = 1 or 2 (子どもと同居していない) の場合、「2. 非同居」のみ表示)

問4. 現在のあなたのお住まいはどこですか。(郵便番号を記入してください)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

モニター登録情報の提供が可能  
か調査会社に相談

問5. 現在お住まいの地域(市区町村)に住んで何年になりますか。単身赴任等で一時離れた場合も、  
家族が継続して住んでいた期間は年数に含めてください。(○は1つだけ)

- |               |                |          |
|---------------|----------------|----------|
| 1. 5年未満       | 3. 10年以上～20年未満 | 5. 30年以上 |
| 2. 5年以上～10年未満 | 4. 20年以上～30年未満 |          |

問6. 現在お住まいの住居は、次のどれですか。(○は1つだけ)

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 持ち家(一戸建て)     | 4. 公社・公団・公営の賃貸住宅    |
| 2. 持ち家(分譲マンション等) | 5. 民間の借家・マンション・アパート |
| 3. 社宅・会社の寮       | 6. その他(具体的に_____)   |

問7. あなたが最後に卒業された学校は、次のどれですか。(○は1つだけ)

- |            |               |
|------------|---------------|
| 1. 中学校     | 4. 大学・大学院     |
| 2. 高等学校    | 5. 専門学校・専修学校  |
| 3. 短期大学・高専 | 6. その他(_____) |

■ ふだんのお仕事と生活についておうかがいします。

問8. 就業状況・形態についておうかがいします。

(1) あなたの現在の就業状況・形態は、次のどれですか。(○は1つだけ)

- |              |                       |
|--------------|-----------------------|
| 1. 正社員       | 5. 自営業・自由業・家族従業員      |
| 2. 契約社員・嘱託   | 6. 内職                 |
| 3. 派遣社員      | 7. シルバー人材センター(高齢者事業団) |
| 4. パート・アルバイト | 8. 無職                 |
- (最後に職を離れてから\_\_\_\_\_年)

数値チェック：  
1～回答者の  
年齢以下

(2) あなたのこれまでの就業状況・形態の中心は、次のどれですか。(○は1つだけ)

- |              |                       |
|--------------|-----------------------|
| 1. 正社員       | 5. 自営業・自由業・家族従業員      |
| 2. 契約社員・嘱託   | 6. 内職                 |
| 3. 派遣社員      | 7. シルバー人材センター(高齢者事業団) |
| 4. パート・アルバイト | 8. 無職                 |

**【現在、配偶者がいる方のみ】(問1=2のみ)**

(3) 配偶者の方の現在の就業状況・形態は、次のどれですか。(○は1つだけ)

- |              |                       |
|--------------|-----------------------|
| 1. 正社員       | 5. 自営業・自由業・家族従業員      |
| 2. 契約社員・嘱託   | 6. 内職                 |
| 3. 派遣社員      | 7. シルバー人材センター(高齢者事業団) |
| 4. パート・アルバイト | 8. 無職                 |
- (最後に職を離れてから\_\_\_\_\_年)

**〔現在、配偶者がいる方のみ〕（問1＝2のみ）**

（4）配偶者の方のこれまでの就業状況・形態の中心は、次のどれですか。（○は1つだけ）

1. 正社員	5. 自営業・自由業・家族従業員
2. 契約社員・嘱託	6. 内職
3. 派遣社員	7. シルバー人材センター（高齢者事業団）
4. パート・アルバイト	8. 無職

問9. あなたのお仕事についておうかがいします。

**〔現在、職業についている方のみ〕（問8＝1～7のみ）**

（1）あなたの現在のお仕事の業種は次のどれですか。（○は1つだけ）

1. 水産・農林	11. 輸送用機器、精密機器、その他製品
2. 鉱業	12. 卸売業、小売業
3. 建設	13. 銀行、証券、保険、その他金融
4. 食料品	14. 不動産
5. 繊維製品、パルプ・紙	15. 運輸（陸運、海運、空運）、倉庫
6. 化学、医薬品	16. 通信
7. 石油・石炭	17. 電気・ガス
8. ゴム製品、ガラス・土石製品	18. サービス
9. 鉄鋼、非鉄金属、金属製品	19. 官公庁
10. 機械、電気機器	20. その他

**〔すべて方〕**

（2）あなたの現在または退職前の職種は次のどれですか。（○は1つだけ）

1. 専門技術職（研究職・技師等）	5. 技能職
2. 管理職（役員・課長以上の管理職）	6. サービス職（添乗員・ホテルマン等）
3. 事務職（一般事務・営業・経理事務等）	7. その他（_____）
4. 販売職（店員・セールス等）	

**〔すべて方〕**

（3）あなたの現在または退職前の勤務先の従業員数は会社全体でどのくらいですか。（支店や営業所がある場合は合計した人でお答えください）（○は1つだけ）

1. 1～29人	2. 30～99人	3. 100～299人	4. 300～500人
5. 501～999人	6. 1000人以上	7. わからない	

**〔現在、職業についている方のみ〕（問8＝1～7のみ）**

（4）あなたの1週間の勤務日数は何日ですか

（週によって異なる場合は平均を四捨五入してください）

日（数値チェック1～7）

**〔現在、職業についている方のみ〕（問8＝1～7のみ）**

（5）あなたの1日の勤務時間（残業時間含む）

（日によって異なる場合は平均を四捨五入してください）

時間（数値チェック1～24）

【問10及び問11は、現在、職業についている方のみ】（問8＝1～7のみ）

問10. 現在のお仕事や職場について、どのように感じていますか。（1）～（13）のそれぞれについてお答えください。（（1）から（13）まで、○はそれぞれ1つつ）

	とても満足 している	やや満足 している	どちらとも いえない	やや不満 である	とても不満 である
(1) 仕事の内容	1	2	3	4	5
(2) 就業の継続性（失業不安など）	1	2	3	4	5
(3) 非正規・正社員間の転換	1	2	3	4	5
(4) 職場での地位の高さ	1	2	3	4	5
(5) 賃金	1	2	3	4	5
(6) 業績評価の公平さ	1	2	3	4	5
(7) 休暇の取りやすさ	1	2	3	4	5
(8) 家庭と仕事の両立	1	2	3	4	5
(9) 退職後の生活に向けたサポート	1	2	3	4	5
(10) その他の福利厚生	1	2	3	4	5
(11) 職場の人間関係・雰囲気	1	2	3	4	5
(12) 全体として	1	2	3	4	5

問11. あなたにとって、次のような見込みや計画はどのくらいありますか。（○はそれぞれに1つだけ）

	かなりある	ある程度 あり	あまり ない	まったく ない	わからな い
1. 今後2年以内に昇進する見込み （正規の仕事への転換を含む）	1	2	3	4	5
2. 現在の仕事で、2年以内に解雇さ れる可能性（非正規への転換を含む）	1	2	3	4	5
3. 今後2年以内に転職する計画	1	2	3	4	5

【全員】

問12. 自由時間についておうかがいします。

（1）あなたが日頃、自由に使える時間は十分にあると思いますか。（○は1つだけ）

1. 十分にある	2. まあまあ	3. 不十分である	4. まったくない
----------	---------	-----------	-----------

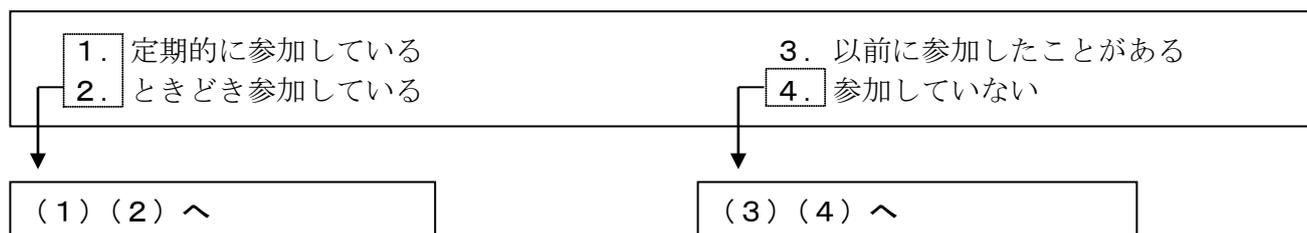
→ 問13へお進みください

【（1）＝1～3のみ】

（2）日頃の自由時間を、主にどんなことに使っていますか。（○は3つまで）

1. 仕事仲間とのプライベートなつきあい	8. 行楽・ドライブなど
2. 仕事に関する勉強や残務整理	9. 庭いじりや家事など家庭内のこと
3. テレビ・ゴロ寝やパチンコ、酒など	10. 家庭との団らんや家庭サービス
4. ひとりで趣味・スポーツ・学習など	11. 近隣の人とのつきあいや地域の用事
5. 仲間と趣味・スポーツなど	12. その他（_____）
6. インターネットやSNSなど	13. 特に何もしない
7. 個人的な友人・仲間とのつきあい	

問 13. あなたは、地域活動やボランティア活動など、何か社会に役立つ活動に参加されていますか。  
 団体活動でも個人の活動でもかまいません。(○は1つだけ)



【(1) ~ (2) は問 13= 1, 2, 3のみ】

(1) それは、どのような分野の活動ですか。

	あてはまるもの (○はいくつでも)
1. 地域の生活環境を守る活動	
2. 地域のイベントや“村おこし”の活動	
3. 趣味・スポーツや学習グループのリーダーとしての活動	
4. 児童や青少年活動の世話役としての活動	
5. 地域の文化財や伝統を守る活動	
6. 消費者活動や生活向上のための活動	
7. 障がい者・高齢者の手助けなどの社会福祉活動	
8. 行政の委員、民生委員、保護司、人権擁護委員等の活動	
9. 自然保護や環境保全の活動	
10. 国際交流に関する活動	
11. その他 (具体的に_____)	

(2) 活動に参加した理由は何ですか。

	あてはまるもの (○は3つまで)
1. 地域や社会に貢献したい	
2. 自分の知識や経験を活かしたい	
3. 社会への見聞を広げたい	
4. 友人や仲間を増やしたい	
5. 生活にはりあいを持たせたい	
6. 身近な人に誘われた	
7. 会社の勧めや命令	
8. 社会人として当然と思った	
9. 何となく	
10. その他 (具体的に_____)	

【(3)(4)は問13=3, 4のみ】

(3) 現在参加していない理由は何ですか。

	あてはまるもの (○は3つまで)
1. 時間がない	
2. 経済的余裕がない	
3. 精神的なゆとりがない	
4. 健康や体力に自信がない	
5. 家族など周囲の理解や協力が得られない	
6. 自分にあった活動の場がない	
7. 一緒にやる仲間がいない	
8. 何から始めるか、きっかけがつかめない	
9. 興味がない、関心がない	
10. その他 (具体的に_____)	

(4) 今後参加したいと思いますか。(○は1つ)

1. 積極的に参加したい	3. 参加するつもりはない
2. 条件によっては参加してもよい	4. わからない

問14. 現在のあなたの生活で、以下のことがどの程度満たされていると思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	十分に満たされている	まあ満たされている	どちらともいえない	やや欠けている	まったく欠けている
(1) 健康	1	2	3	4	5
(2) 時間的ゆとり	1	2	3	4	5
(3) 経済的ゆとり	1	2	3	4	5
(4) 精神的ゆとり	1	2	3	4	5
(5) 家族の理解・愛情	1	2	3	4	5
(6) 友人・仲間	1	2	3	4	5
(7) 熱中できる趣味	1	2	3	4	5
(8) 仕事のはりあい	1	2	3	4	5
(9) 社会的地位	1	2	3	4	5
(10) 自然とのふれあい	1	2	3	4	5
(11) 近隣との交流	1	2	3	4	5
(12) 社会の役に立つこと	1	2	3	4	5
(13) 住まいのこと	1	2	3	4	5

問 15. 以下の（１）～（１３）は、あなたにどの程度あてはまりますか。（○はそれぞれ１つずつ）

よくあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
---------	---------	------------	-------------

- (1) 人との関係やつながりを大切にする…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (2) 自分の世界や個性を大切にする…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (3) いつも目標に向かってつき進む…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (4) 無理をせずマイペースで進む…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (5) 他人にはない自分なりの価値観を持っている…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (6) 自分には他人にない優れたところがある…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (7) いろいろなことに興味を持ちチャレンジする…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (8) 一つのことじにじっくり取り組む…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (9) 指導者的立場に立とうとする…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (10) 新しいグループの中に、わりと気軽に入れる…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (11) いろいろな人の話や意見をよく聞く…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (12) 上下の立場や関係を尊重する…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (13) どんなところでも結構楽しみを見出す…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (14) 自分の住む地域の人々は、一般的に信用  
できると思う…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4
- (15) 自分の住む地域の人々は、多くの場合、  
他の人の役に立とうと思う…………… 1…………… 2…………… 3…………… 4

■ あなたの生きがいについておうかがいします。

問 16. (1) よく「生きがい」と言われますが、次の中で「生きがい」を表すのに最も適当なのはどれだと思いますか。あなたのお考えに最も近いものから2つまで選んでください。

1. 生活の活力やはりあい	6. 生きる目標や目的
2. 生活のリズムやメリハリ	7. 自分自身の向上
3. 心の安らぎや気晴らし	8. 自分の可能性の実現や何かをやりとげたと感じる
4. 生きる喜びや満足感	9. 他人や社会の役に立っていると感じる
5. 人生観や価値観の形成	10. その他（具体的に_____）

(2) そのような生きがいを、あなたは現在持っていますか。（○は1つだけ）

1. 持っている	3. 持っていない
2. 前は持っていたが、今は持っていない	4. わからない

問 17. あなたは現在、どのようなことに生きがいを感じますか。(○は3つまで)

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1. 仕事              | 8. 子ども・孫・親などの家族・家庭  |
| 2. 趣味              | 9. 友人など家族以外の人との交流   |
| 3. スポーツ            | 10. 自分自身の健康づくり      |
| 4. 学習活動            | 11. ひとりで気ままに過ごすこと   |
| 5. 社会活動 (ボランティア含む) | 12. 自分自身の内面の充実      |
| 6. 自然とのふれあい        | 13. その他 (具体的に_____) |
| 7. 配偶者・結婚生活        |                     |

問 18. 生きがいに関連する (1) ~ (9) について、それらは家庭や仕事・会社などのどこで得られるか、あてはまるものを、それぞれ2つまで選んでください。  
(○はそれぞれ2つまで)

	家庭	仕事・会社	地域・近隣	個人的友人	世間・社会	その他	どこにもない
(1) 生活にはりあいや活力をもたらしてくれるのはどこですか	1	2	3	4	5	6	7
(2) 生活のどの場で、リズムやメリハリがつきま すか	1	2	3	4	5	6	7
(3) 心の安らぎや気晴らしを感じるのは、どこが 多いですか	1	2	3	4	5	6	7
(4) 生活のどの場で、喜びや満足感を感じるこ とが多いですか	1	2	3	4	5	6	7
(5) あなたの人生観や価値観に影響を与えてい るのは、どこの人ですか	1	2	3	4	5	6	7
(6) 生活の目標や目的は、どこにあると感じま すか	1	2	3	4	5	6	7
(7) どの場での生活が自分自身を向上させてい ると思いますか	1	2	3	4	5	6	7
(8) 自分の可能性を実現したり、何かをやりとげ たと感じるのは、どの場でのことが多いです か	1	2	3	4	5	6	7
(9) 自分が役に立っていると感じたり、評価を得 ているのは、どの場でのことが多いですか	1	2	3	4	5	6	7

問 19. あなたはこれから先に、何か楽しみにしていることはありますか。(○は1つだけ)

- |                              |
|------------------------------|
| 1. 1年以内にある                   |
| 2. 1年以上先にある                  |
| 3. いつか明らかではないが、楽しみにしていることはある |
| 4. 楽しみにしていることはない             |

問 20. 最近 2 週間のあなたの状態はどれですか。(1) ~ (5) のそれぞれについてお答えください。  
(○はそれぞれ 1 つずつ)

	まったく ない	ほんの たまに	半分以下 の期間を	半分以上 の期間を	ほとんど いつも	いつも
(1) 明るく、楽しい気分で過ごした	1	2	3	4	5	6
(2) 落ち着いた、リラックスした気分で過ごした	1	2	3	4	5	6
(3) 意欲的で、活動的に過ごした	1	2	3	4	5	6
(4) ぐっすりと休め、気持ちよくめざめた	1	2	3	4	5	6
(5) 日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった	1	2	3	4	5	6

■ 配偶者との関係についておうかがいします。

【現在、配偶者がいる方のみ】(問 1 = 2 のみ)

問 21. 日頃の配偶者との関係について、どう感じていますか。(1) ~ (10) のそれぞれについてお答えください。(○はそれぞれ 1 つずつ)

まったく そのとおり	まあ そのとおり	あまり そうでない	まったく 違う	わから ない
---------------	-------------	--------------	------------	-----------

- |                        |   |   |   |   |   |
|------------------------|---|---|---|---|---|
| (1) 配偶者は自分のことを応援してくれる  | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (2) 自分は配偶者の良き理解者である    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (3) 配偶者と価値観・考え方が似ている   | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (4) 配偶者とよく一緒に出かける      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (5) 配偶者と会話がある          | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (6) 配偶者は自分を自由にさせてくれる   | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (7) 配偶者は自分の親を大切にしてくれない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (8) 配偶者は金銭的にうるさい       | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (9) 配偶者は自分によりかかりすぎる    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (10) 配偶者にもっと家事をして欲しい   | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

**【現在、配偶者がいる方のみ】（問1=2のみ）**

問 22. あなたは、配偶者・パートナーと、次のような事柄で言い争いをすることがありますか。（○はそれぞれに1つだけ）

	ほぼ毎日	週1、2回程度	月1、2回程度	年1、2回程度	ほとんどしない
1. 家事をしない、手伝わない等、家事について	1	2	3	4	5
2. 子どもの養育について（子どもがいる場合）	1	2	3	4	5
3. 金銭について	1	2	3	4	5
4. お互いに対する愛情について	1	2	3	4	5
5. 飲酒について	1	2	3	4	5
6. 他の女性（男性）について	1	2	3	4	5
7. 配偶者の親戚について	1	2	3	4	5
8. あなたの親戚について	1	2	3	4	5
9. 言葉遣いや物言いについて	1	2	3	4	5
10. ものを片付けない等、生活態度について	1	2	3	4	5
11. 帰宅時刻を連絡しない等、コミュニケーション不足について	1	2	3	4	5

**【第3号被保険者には表示せず】**

■ お仕事とお仕事からの引退についておうかがいします。

定年の数値チェック：50～99

問 23. あなたの定年や退職の経験についておうかがいします。

**（問8（1）=1, 2, 3, 4のみ）**

（1）現在のお仕事に定年がありますか。（○は1つだけ）

- |   |
|---|
| 1. 定年はある → 定年は（            ）歳<br>2. 定年はない |
|---|

**（SC2=50歳以上）**

（2）定年を経験しましたか。定年を2回以上経験した場合は1回目について記入してください。（○は1つだけ）

- |  |
|--|
| 1. 定年の経験あり → 定年を（            ）歳で経験<br>2. 定年の経験なし |
|--|

(SC2 = 50歳以上)

(3) 定年以外の50歳以上の退職を経験しましたか。退職を2回以上経験した場合は最近のものを記入してください。(○は1つだけ)

1. 退職の経験あり → 退職を ( ) 歳で経験
2. 退職の経験なし

(SC2 = 50歳以上)

(4) 完全退職をしましたか。(○は1つだけ)

1. 完全退職した → 退職は ( ) 歳
2. 完全退職はしていない

【現在雇用されている方】(問8(1) = 1, 2, 3, 4のみ)

問24. 来るべき(次の)退職後の生活についておうかがいします。

(1) 現職退職後の生活費を、主に何によってまかなおうと考えていますか。(○は3つまで)

1. 本人の公的年金	6. 預貯金の取りくずし
2. 配偶者の公的年金	7. 就労による収入
3. 企業年金	8. 子ども等からの経済的支援
4. 退職金	9. その他 ( )
5. 生命保険の保険金や個人年金	10. わからない・考えたことがない

(2) 現職退職後に、仕事をどのようにしたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 退職とともに職業生活から引退したい
2. できれば仕事を継続したい ↳ (a. 満額年金受給時まで、b. 元気なうちはいつまでも、c. ( ) 歳まで)
3. 退職後は自分で事業や商売を始めたい (自由業を含む)
4. 退職後は家業を手伝いたい
5. 退職後はシルバー人材センターなどで簡単な仕事をしたい
6. その他 ( )
7. わからない・考えたことがない

数値チェック：  
回答者の年齢～99

問 25. 定年後または 50 歳以上の退職後の生活についておうかがいします。

**【定年または 50 歳以上の退職を経験した方】（問 23（2）＝1 または問 23（3）＝1 のみ）**

（1）定年後または 50 歳以上の退職後に仕事につきましたか。（○は 1 つだけ）定年を 2 回以上経験した場合は 1 回目について、定年以外の 50 歳以上の退職を 2 回以上経験した場合は最近の退職について記入してください。定年と定年以外の 50 歳以上退職の両方を経験した方は定年後についてお答えください。

1. 職業生活から引退した
2. 再雇用制度等により、前の会社に勤めた
3. 出向先に移籍した
4. 別の企業に再就職した
5. 自分で事業や商売を始めた（自由業を含む）
6. 家業を手伝うようになった
7. シルバー人材センターで仕事するようになった
8. その他（具体的に\_\_\_\_\_）

**【定年を経験した方】（問 23（2）＝1）**

（2）定年後から今までに次のようなことがありましたか。（○はいくつでも）定年を 2 回以上経験した場合は 1 回目について記入してください。

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 経済的に苦しくなった          | 8. 今までの人的交流や情報量が減って困った  |
| 2. 住宅問題で困った            | 9. 世の中の情報化の進展についていけず困った |
| 3. 自分や配偶者の健康や体力が衰えた    | 10. 社会から取り残されてしまった      |
| 4. 再就職のことで困った          | 11. 時間をもてあました           |
| 5. 家族との人間関係が悪くなった      | 12. 地域社会にとけこめなかった       |
| 6. 生活のほりや生きがいがなくなった    | 13. その他（具体的に_____）      |
| 7. 所属や肩書がなくなり、淋しい思いをした | 14. 特に問題はなかった           |

**【完全退職をした方】（問 23（4）＝1）**

（3）完全退職後から今までに次のようなことがありましたか。（○はいくつでも）

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 経済的に苦しくなった          | 8. 今までの人的交流や情報量が減って困った  |
| 2. 住宅問題で困った            | 9. 世の中の情報化の進展についていけず困った |
| 3. 自分や配偶者の健康や体力が衰えた    | 10. 社会から取り残されてしまった      |
| 4. 再就職のことで困った          | 11. 時間をもてあました           |
| 5. 家族との人間関係が悪くなった      | 12. 地域社会にとけこめなかった       |
| 6. 生活のほりや生きがいがなくなった    | 13. その他（具体的に_____）      |
| 7. 所属や肩書がなくなり、淋しい思いをした | 14. 特に問題はなかった           |

(SC3=1, 2, 3, 4, 5のみ)

問 26. 過去5年間に、次のような出来事がありましたか。(〇はいくつでも)

1. 子どもや孫の誕生	11. 昇進・昇格
2. 子どもの成人・就職	12. 出向・転籍
3. 子どもや孫との同居	13. 中途退職・失業(解雇)
4. 子どもや孫との別居	14. 災害等による資産の減少・経済的困難
5. 子どもの結婚	15. 自宅の購入・建て替え
6. 自分自身の入院	16. 配偶者の介護
7. 配偶者の入院	17. 親の介護
8. その他の家族の入院	18. 親との新たな同居
9. 配偶者の死	19. 他の特記事項(具体的に )
10. その他の家族の死	20. いずれもない

問 27. 退職に向けて、どのようなことが必要だと思いますか。(1)～(4)のそれぞれについてお答えください。

(1) あなたが実行しているかではなく、本来、退職前にどのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

また、実際にあなた自身が準備したり心がけたりしている(した)ことはありますか。

(問8(1)=1～4はAとBを表示、SC3=1～5かつ問8(1)=5～8はAとCを表示)

	A 退職前に、本来望ましいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)	B 退職に向けて、あなた自身が現在準備したり実際にしていることは何ですか。(〇はいくつでも)	C あなた自身が退職前に実際に準備したり実行したことは何ですか。(〇はいくつでも)
1. 健康の維持・増進を心がける			
2. 貯蓄・住宅など、経済的基盤をつくる			
3. 生涯楽しめる趣味などを持つ			
4. 退職後も活かせる専門的技術を身につける			
5. 夫婦・家族の関係を大切にする			
6. 友人や仲間との交流を深める			
7. 近隣や地域の人との交流を深める			
8. 会社以外の活動の場をつくっておく			
9. その他 (具体的に_____)			
10. 特に何も必要ない			

【(2) は (1) で 1. に○の方のみ】

(2) 健康の維持・増進を心がける具体的な方法はどのようなことですか。(○はいくつでも)

1. 食生活に気を付ける
2. 適宜運動をする
3. 休養を十分にとるようにする
4. 定期健診や人間ドックを受ける
5. その他 (具体的に\_\_\_\_\_)

【(3) は (1) で 2. に○の方のみ】

(3) 貯蓄・住宅など経済的基盤をつくる具体的な方法はどのようなことですか。(○はいくつでも)

1. 就労の延長
2. 家計費の節約
3. 家族からの援助
4. 資産運用
5. その他 (具体的に\_\_\_\_\_)

(4) 退職後に配偶者と一緒にもっともしたい、またはしたかったことはありますか。(○は1つだけ)

1. 旅行・ドライブ
2. スポーツ
3. 家庭菜園
4. ハイキングなどのアウトドア
5. 美術鑑賞
6. 外食
7. 特になし
8. その他 (具体的に\_\_\_\_\_)

(5) 企業としては、どのような条件の整備が必要だと思いませんか。(○はいくつでも)

1. 退職準備教育や退職相談を充実させる
2. 企業年金の充実や持家取得の援助など、社員の経済的基盤充実に力を入れる
3. 労働時間短縮などで、社員の個人的生活にゆとりを持たせる
4. 中高年者の能力再開発の研修制度を充実させる
5. 希望者には定年年齢を延長させる
6. 定年後の再雇用など、再就職の場を用意する
7. ボランティア休暇など、社会活動や余暇活動奨励や支援の制度を設ける
8. 定年前の“ならし運転”のための休暇制度を設ける
9. 退職に向けたセミナーの充実
10. その他 (具体的に\_\_\_\_\_)
11. 特に何も必要ない

(6) 社会としては、どのような条件の整備が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. できるだけ本人の希望する年齢まで働ける雇用環境をつくる
2. 定年退職者の能力を活かす場を増やす
3. サラリーマンOBが気軽に出入りできる交流の場をつくる
4. 趣味・学習や社会活動のための機会や情報を提供する
5. 中高年者の能力再開発の研修機会や施設を設ける
6. 退職後の生活をよりよくするための研究や提案に力を入れる
7. その他(具体的に\_\_\_\_\_)
8. 特に何も必要ない

**〔問 23-b～問 24-b は第 3 号被保険者のみに表示〕**

問 23-b. あなたの配偶者について定年や退職をおうかがいします。

(1) あなたの配偶者の現在のお仕事に定年がありますか。(〇は1つだけ)

1. 定年はある → 定年は( )歳
2. 定年はない
3. わからない

(2) あなたの配偶者は定年を経験しましたか。定年を2回以上経験した場合は1回目について記入してください。(〇は1つだけ)

1. 定年の経験あり → 定年を( )歳で経験
2. 定年の経験なし
3. わからない

(3) あなたの配偶者は定年以外の50歳以上の退職を経験しましたか。退職を2回以上経験した場合は最近のものを記入してください。(〇は1つだけ)

1. 退職の経験あり → 退職を( )歳で経験
2. 退職の経験なし
3. わからない

問 24-b. 配偶者やご家族のことについておうかがいします。

(1) 配偶者が退職されたあと、どうすごすかの生活設計(仕事、家庭生活、余暇など)について、ご夫婦で話し合ったことがありますか。(〇は1つだけ)

1. よくある
2. たまにある
3. まったくない

(2) ご家庭で、過去5年間に、次のような出来事がありましたか。(○はいくつでも)

- |              |                       |
|--------------|-----------------------|
| 1. 子どもや孫の誕生  | 11. 昇進・昇格             |
| 2. 子どもの成人・就職 | 12. 出向・転籍             |
| 3. 子どもや孫との同居 | 13. 中途退職・失業(解雇)       |
| 4. 子どもや孫との別居 | 14. 災害等による資産の減少・経済的困難 |
| 5. 子どもの結婚    | 15. 自宅の購入・建て替え        |
| 6. 自分自身の入院   | 16. 親の介護              |
| 7. 配偶者の入院    | 17. 親との新たな同居          |
| 8. その他の家族の入院 | 18. その他(特記事項_____)    |
| 9. 配偶者の死     | 19. いずれもない            |
| 10. その他の家族の死 |                       |

(3) 配偶者には現職退職後にどのような日常生活を送って欲しいですか。(○は1つだけ)

- |                       |
|-----------------------|
| 1. フルタイムの就労           |
| 2. パートタイムの就労          |
| 3. 趣味やボランティアなど生きがいを探す |
| 4. 主に自宅で過ごす           |
| 5. その他(具体的に_____)     |

(4) ご家庭あるいは配偶者において、過去5年間で、次のようなことがありましたか。(○はいくつでも)

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 経済的に苦しくなった       | 8. 所属や肩書がなくなり、淋しい思いをした   |
| 2. 住宅問題で困った         | 9. 今までの人的交流や情報量が減って困った   |
| 3. 自分や配偶者の健康や体力が衰えた | 10. 世の中の情報化の進展についていけず困った |
| 4. 配偶者や親の介護が必要になった  | 11. 社会から取り残されてしまった       |
| 5. 再就職のことで困った       | 12. 時間をもてあました            |
| 6. 家族との人間関係が悪くなった   | 13. 地域社会にとけこめなかった        |
| 7. 生活のほりや生きがいなくなった  | 14. その他(特記事項_____)       |
|                     | 15. 特に問題はなかった            |

**【全員】**

問 28. 将来のお住まいはどのようにする予定ですか。(○は1つだけ)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 自分または配偶者の持ち家に住む            |
| 2. 親・親類から家を譲り受ける              |
| 3. 賃貸住宅に住む                    |
| 4. 自立型住居(有料老人ホーム、有料介護施設など)に住む |
| 5. その他(具体的に_____)             |

**【全員】**

■ あなたの世帯の資産状況についておうかがいします。

問 29. 現在、住宅ローンを支払っていますか。(○は1つだけ)

- |                        |            |
|------------------------|------------|
| 1. 支払っている(残りはあと_____年) | 2. 支払っていない |
|------------------------|------------|

(問 29= 1のみ)

問 30. 現在の住宅ローン残高はおよそいくらですか。(○は1つだけ)

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. 100万円未満           | 5. 2000万円以上～5000万円未満 |
| 2. 100万円以上～500万円未満   | 6. 5000万円以上～1億円未満    |
| 3. 500万円以上～1000万円未満  | 7. 1億円以上             |
| 4. 1000万円以上～2000万円未満 | 8. わからない             |

(問 31～問 32 は全員)

問 31. 昨年1年間のあなたの世帯(ご夫婦合わせて)の年収はいくらですか。

(年金や副業での収入等も含めて、税込金額でお答えください)(○は1つだけ)

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1. 200万円未満         | 6. 600万円以上～800万円未満   |
| 2. 200万円以上～300万円未満 | 7. 800万円以上～1000万円未満  |
| 3. 300万円以上～400万円未満 | 8. 1000万円以上～1500万円未満 |
| 4. 400万円以上～500万円未満 | 9. 1500万円以上          |
| 5. 500万円以上～600万円未満 | 10. わからない            |

問 32. 現在のあなたの世帯(ご夫婦合わせて)で保有している預貯金株債券などの金融資産は全部でおよそいくらですか。(不動産は除いてお答えください)(○は1つだけ)

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. なし                | 6. 2000万円以上～5000万円未満 |
| 2. 100万円未満           | 7. 5000万円以上～1億円未満    |
| 3. 100万円以上～500万円未満   | 8. 1億円以上             |
| 4. 500万円以上～1000万円未満  | 9. わからない             |
| 5. 1000万円以上～2000万円未満 |                      |

〔現在、年金を受給されている方のみ〕(SC3=3, 4のみ)(受給ゼロの場合は出力させない)

問 33. 現在のあなたの世帯(ご夫婦合わせて)の収入について、その収入の構成割合はそれぞれ何割くらいですか。次の(1)～(6)の合計が10割となるようにお答えください。

現在のあなたの世帯の収入	構成割合	
(1) 公的年金		割
(2) 企業年金		割
(3) 個人年金		割
(4) 給与		割
(5) 不動産収入・利息・配当金		割
(6) その他の収入		割
合計	10	割

本人と配偶者の内訳		
本人	配偶者	
		10割

本人と配偶者の合計が  
10になるようチェック

(1)～(6)の合計が10になるようチェック

■ 現在のあなたの暮らしと将来の暮らし方についておうかがいします。

(以下は全員)

問 34. 現在のあなた自身の暮らしについて、どのように感じていますか。(○は1つだけ)

1. とても楽だ    2. 少し楽だ    3. 普通    4. 少し苦しい    5. とても苦しい

問 35. あなたは5年前(平成23年)と比べて、現在のあなた自身の経済的な暮らしはどう変わったと感じていますか。(○は1つだけ)

1. 以前よりとても楽になった    2. 以前より少し楽になった    3. 変わらない  
4. 以前より少し苦しくなった    5. 以前よりとても苦しくなった

問 36. 介護について、おうかがいします。

(1) あなたは介護の経験はありますか。(○は1つだけ)

1. 現在、介護をしている    2. 過去に介護の経験がある  
3. 介護の経験はなく、現在も必要はない

((2)は(1) = 1または2)

(2) 介護の負担はどのようなことですか。(○はいくつでも)

1. 身体的負担    2. 精神的負担    3. 金銭的負担    4. 相談する相手がいない  
5. 介護をかわってくれる人がいない    6. 自由な時間がなくなる  
7. 先がみえないことの不安    8. その他    9. 介護の苦労はなかった

(3) あなたは将来、家族とご自分の介護についてどのように考えていますか。次のA～Dについて、あてはまるものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつだけ)

大変不安  
である

少し不安  
である

あまり  
不安はない

まったく  
不安はない

該当する  
人はいない

A ご自分の両親の介護 … 1 …………… 2 …………… 3 …………… 4 …………… 5

B 配偶者の両親の介護 … 1 …………… 2 …………… 3 …………… 4 …………… 5

C ご自分の介護 …………… 1 …………… 2 …………… 3 …………… 4 …………… —

D 配偶者の介護 …………… 1 …………… 2 …………… 3 …………… 4 …………… 5

(4) あなたはご自分の介護を誰にしてもらいたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 配偶者    5. 介護サービスによる在宅介護  
2. 自分の息子、娘    6. 介護施設に入る  
3. 自分の息子の配偶者(嫁)    7. まだ考えていない  
4. 自分の兄弟姉妹    8. その他(具体的に )

■ ライフプランセミナーについておうかがいします。

問 37. あなたは「ライフプランセミナー」という言葉をご存じですか。(○は1つだけ)  
ここで言う「ライフプランセミナー」とは、定年退職後に充実した生活を送れるよう、退職後の生活設計(ライフプラン)についての準備を退職前から行うことを目的としたセミナーであり、主に「家計経済」「社会保険(年金や医療保険の仕組み)」「健康」「生きがい」などについて学んだり、自分で退職後の家計プランを作成したりするセミナーです。

- |                        |                     |
|------------------------|---------------------|
| 1. 知っており受講したことがある      | 2. 知ってはいるが受講したことはない |
| 3. 言葉は聞いたことがあるが、よく知らない | 4. まったく知らない         |

(問 37= 1 のみ)

問 38. あなたは「ライフプランセミナー」をどこで受講しましたか。(○は1つだけ)

- |             |                   |
|-------------|-------------------|
| 1. 勤めている会社  | 2. 金融機関           |
| 3. 役所等の公的機関 | 4. その他(具体的に_____) |

(問 37= 1 のみ)

問 39. あなたは「ライフプランセミナー」を受講してよかったと思いますか。(○はいくつでも)

- |   |
|---|
| 1. 自分の退職後のライフプランのイメージを考えるきっかけとなりよかった。     |
| 2. 自分の退職後の家計プランを作成することができてよかった。           |
| 3. 今まで知らなかった退職後の年金などについての知識を知ることができてよかった。 |
| 4. あまり役にたたなかった。                           |
| 5. ほとんど役にたたなかった。                          |
| 6. その他(具体的に_____)                         |

(問 37= 2, 3, 4 のみ)

問 40. あなたは「ライフプランセミナー」を受講してみたいと思いますか。(○は1つだけ)

- |   |
|---|
| 1. 無料であれば受けてみたい                         |
| 2. 有料でも、1日コースで8千円程度なら受けてみたい             |
| 3. 有料(1泊2日コース宿泊料込みで3万円程度)でもじっくりと受講してみたい |
| 4. 受けてみたいとは思わない                         |
| 5. その他(具体的に_____)                       |

(問 40= 4 のみ)

問 41. 「ライフプランセミナー」を受けてみたいと思わない理由は何ですか。(○は1つだけ)

- |                       |
|-----------------------|
| 1. すでに将来設計ができているから    |
| 2. 計画がなくても何とかかなると思うから |
| 3. あまり将来のことを考えたくないから  |
| 4. 時間的な余裕がないから        |
| 5. 費用が高いから            |
| 6. その他(具体的に_____)     |

※ご協力ありがとうございました。

以 上